

令和4年7月21日

令和4年度教育実習受講予定の皆さんへ

教育学部実地教育委員長
永尾 智

令和4年度教育実習を目前に控えて

教育実習を間近に控えて、教育学部3・4年生の皆さんは、教育実習に向けた心の準備、生活習慣の点検・見直しをすすめてくれていることと思います。事前に自らの態勢を振り返り、整えておくことは大切な準備の一つです。

さて、6月下旬頃から新型コロナ感染者数は気になる増加を見せ始め、巷では「第7波」の到来と見る向きもあります。再度、感染対策への意識を高めるよう注意を促されているところです。そこで、夏休みを前に、3・4年生の皆さんに、教育実習を間近に控えた今だからこそ、改めて、皆さん一人ひとりの感染対策の徹底をお願いします。

『教育実習の意義と心構え（直前教育）』で示した通り、今年度の教育実習については、
・実習学習を止めないこと ・スケジュールの固定化を図ること
を原則に、各種コロナ措置の適用に関わらず教育実習を実施することとしています。しかし、運悪く自らが感染してしまうと、2週間以上の行動制限を強いられるため、実習活動を諦めざるを得ない状況に追い込まれる可能性がありますし、周りの仲間を巻き込んでしまう可能性もあります。「対面活動ありき」の教育実習です。そのような事態をできるだけ避けるためにも、今から、3・4年生の皆さん全員が、一人ひとりで感染対策を徹底することが何よりも大切になります。

- ・手洗い・消毒の常時励行、
- ・不織布マスクの効果的使用に努めること、
- ・3密状況を極力避けること、
- ・会食時の人数・時間制限を自制すること、 など、

これまで私たちが経験的に積み上げてきた対策を愚直に継続してください。また、「実習生に求められる実習参加要件」で示した通り、

- ・参加前2週間の健康チェック、行動管理記録、夜間の繁華街や夜間に酒類を提供する飲食店等でのアルバイトをしていない。
- ・37.5℃以上の発熱がある場合は速やかに対処・対応する。
- ・ワクチン接種3回完了していない場合は、大学が用意した抗原検査キットでの検査を行い、陰性の場合のみ実習に参加できる。ワクチン3回接種完了していない場合は、自治体等でのワクチン接種を推奨する。

- ・検査陽性の場合は、必要な自宅待機を行う。
- ・県外移動を行った場合、香川大学危機対策本部の対応方針に基づいた対応をとる。

という要件を、各附属学校と約束していますので、これらの点を疎かにせぬよう、今一度確認をお願いします。なお、たとえば、現時点で県外移動対応を問われずとも実習直前に県外移動対応方針が出ていればそれに従うということなので、先を見通した行動に努めてください。

4年生の皆さんは教員採用試験をはじめとする就職活動中であるため、少しも緊張感を緩めることができない中にあることと思います。3年生の皆さんは、実習の2週間前から健康チェック・行動管理記録が求められてはいるものの、それまでは少し気を緩めることができると安心している人もいるかもしれません。しかし、直前教育の一部、および指導案作成指導により8月中旬から実質的に教育実習が始まっていることを考え合わせると、その2週間前というと、8月初めから自らの行動様式をしっかり管理することが求められていることとなります。今年度、既に一部開始されている施設実習等では、「陰性証明の提出」を求めているケースもあります。「子どもたち（並びにその背後にいる家族）に対してきちんと説明できる言動に努めること」は、教壇に立つ側に自動的に発生する責任、責務です。夏休み中の生活においても、「感染防止に最大限の配慮と行動を」を踏まえた態度・姿勢を堅持し、子どもたちと元気に楽しく生活できる態勢と状況を守り続けてもらいたいと思います。

今年度の教育実習は、対面実習比率を高めた内容として進めようとしています。

皆さんには、今から教育実習に向けた心の準備と夏休みの生活習慣の確認、感染対策の徹底をお願いします。